

## 地域自主組織 日登の郷

# 女性から移住者と地域をつなぐ

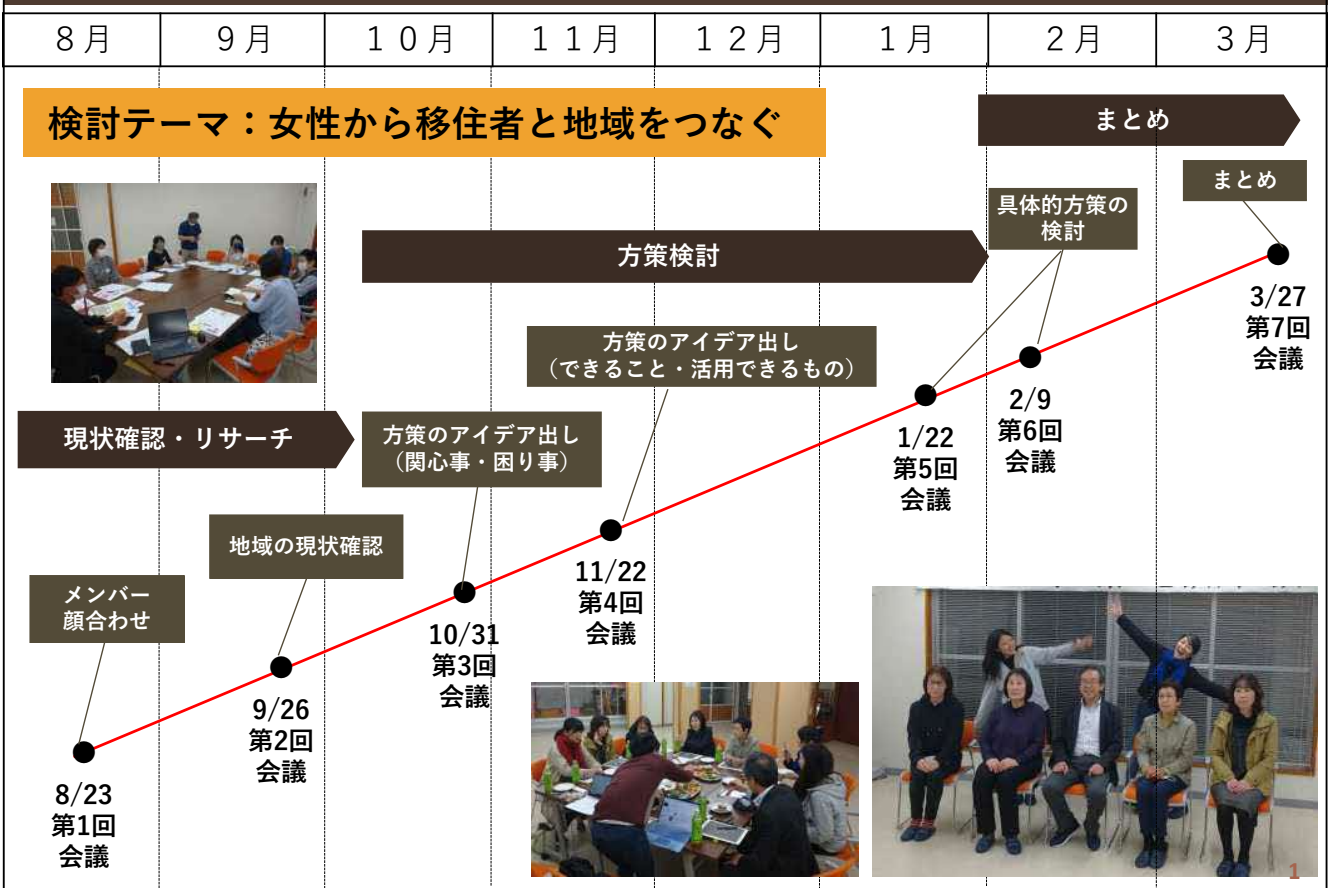
## ～R4地域経営カレッジ取組報告～



### 【メンバー】

大坂真弓 小田川亜紀子 鹿糠さやか  
 坂本美緒 三瓶裕美 芝由紀子  
 田中綾子 古田富美 細木幸子  
 松崎八重子 松島由紀子 マラー詩乃

## 検討経過



## 議論の経過報告①日登の全体のこと。よい面、もっとよくなる面...

### 日登の良さ



こうしたら  
もっと良くなりそう！なポイント

- ✓ 移住者に優しい次の段階
- ✓ もっといろんな企画を地域の方と移住者の方関係なくやってみたい
- ✓ お互いの情報交換が不足している気も

日登らしさ①

移住者への優しさ

日登らしさ②

子供たちの見守り

日登らしさ③

食と農を次世代の学びとして  
丁寧に作り上げてきたこと

## 議論の経過報告②何が一番よくなってほしい？

### 見えてきたもの

1

40代～50代  
の問題

40代～50代の方だけ、極端に  
地域との繋がりが少ない  
(行事をやってもあまり顔出さない人たち)

2

地域内で  
教え合う繋がりを  
復活したい

昔はあった教え合う繋がりが  
→いろんなことを学べたし、  
何より一緒に何か取り組むのが楽しかった

3

何をしようにも  
お互いことを  
知らない

お互いのことが分からない。  
得意なこと・できることが分からないと  
一緒に何に取り組んだらいいのかわからない

## 議論経過③メンバーの関心事



## 議論の経過報告④結びつくことができそうなこと



## 議論の経過報告④ 結びつくことができそうなこと

1. コミュニケーションしてみると  
お互い関わりたいと思う企画がある

2. スポ少関係のコネクション。  
今まで積み重ねてきた  
出身者との関係性がある

3. 地域内外にいるたくさんの経験を持った大人たち。  
子どもに多くのことを伝えることができる

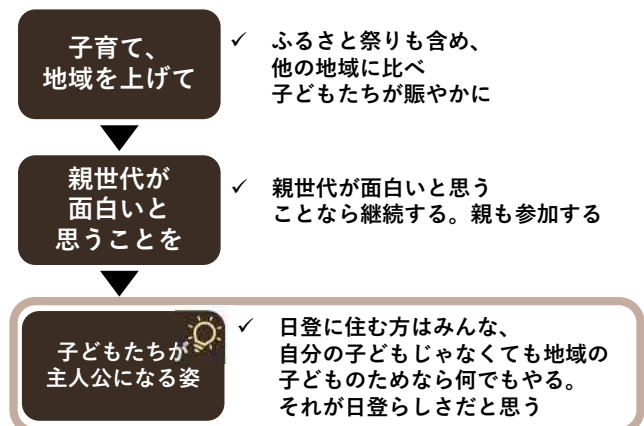
6

## 議論の経過報告⑤ 具体的方策の検討にあたって

### 重視すべき視点



### 日登らしさ



目標

親、親ではない人も関わり  
子どもを主人公にする地域、それが『日登』。

7

## 議論の経過報告⑥日登のビジョンと来年度やってみたいこと

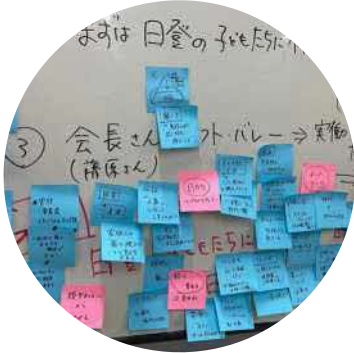
目標



親、親ではない人も関わり  
子どもを主人公にする地域、それが『日登』。



それを指す上で最後の議論で見えてきたもの



- 最初の始まりは「女性をつなげたい」  
ネットワークをここで改めて作り直すこと
- そのために、新しいものをつくるのではなく、  
今ある関わり方を『重ねて絞る』
- 顔が見えること→声かけられる・きっかけ
- 『目的』を定めて共有できれば、絞れるし、  
その目的を共有できるメンバーで  
連携ができる

8

## 以上を踏まえて特にこれからの進め方で大事にしたいポイント

1

目的を定め  
合意形成すること



目的が同じ取り組みであれば、  
その目的を共有できる者同士  
で連携ができる

# まずは今回決めた目標で

# 小さい共通点から始める

# 多くの世代で  
テーマになるもの

2

多くある取り組み  
重ねて絞る



例えば、地域にある複数の団体。  
目的が同じテーマが別々で議論  
されていたりする。  
それを重ねて一緒に議論する

# 目的が同じものは重ねる

# 重ねれば顔を見知る機会が  
もっと増える

3

地域内外の日登を愛する人  
同士を繋ぎ合わせる



今まで見つけた  
地域外から日登を愛する人々。  
徐々に関係性をつくる  
取り組みを打っていく

# スポ少企画

# のびのび教室×畑企画

9

## まずはできそうなことについて、共通目的を置いてやってみる

### のびのび×畑企画



いつからでも  
実施できそう

- ・子どもを通して、今までにない交流が生まれる第一歩として
- ・地元の方が活躍できる

#### 必要なこと

# 自主組織企画で  
進める必要

# 子どもたちの参加の  
協力（保護者の皆さん）

### 炭焼き体験企画



冬に実施？

- ・炭焼き体験をしたい移住者層
- ・子どもたちも巻き込んでの実施も◎

#### 必要なこと

# 日登有志の炭焼  
メンバーに相談

# 興味ある人に参加の  
声掛け◎

### かやぶきで料理教室



いつからでも  
実施できそう

- ・地域内の方を対象に
- ・昨年度、料理教室を実施したが、地域内に情報が伝わっていなかった

#### 必要なこと

# 移住者×地元  
協働で企画を考える

# どちらも  
教え合える関係性